

富樫会長からの提案（沿道まちづくり協議会ホームページの開設）について

1. ホームページ開設の目的

- ①協議会活動に関する情報提供を行う
- ②沿道まちづくりに関する情報提供を行う
- ③沿道まちづくりに関する意見・要望・提案を受付ける

2. ホームページの内容（案）

内容	備考
①協議会活動に関する情報提供	
・沿道まちづくり協議会ニュース	
・協議会議事要旨	個人情報にかかわる場合があるので、取扱いに注意が必要
・協議会資料	次回以降の資料について掲載
②沿道まちづくりに関する情報提供	
・まちづくりニュース	
・各種説明会、街区懇談会開催のお知らせ等	
③沿道まちづくりに関する意見・提案募集	
・意見・要望・提案を募集（電子メールにより受付け）	受取った意見は協議会で紹介（ホームページには載せない）
④その他	
・	

3. 実施体制など

①役割分担

区分	協議会	東京都	豊島区	コンサル
(1) 立ち上げ				
・開設の手続き				○
・ホームページの基本デザイン	○			○
(2) 運営・管理				
・ホームページの内容に関する責任	○			
・ホームページ掲載の許可	○			
・ホームページ情報の更新作業	○			△
・意見・要望の整理	○			△
・主な意見・要望への回答等	○	※	※	

・コンサルタント（首都研）は、平成 17 年度に関して作成協力。

・長期的な活動を可能にするため、今後、協議会メンバーの中でホームページ運営・管理に係るメンバーを確保する。

※東京都および豊島区による回答は、本ホームページ上ではなく、都・区発行のニュース、説明会、街区懇談会等の場で行う。（回答に対する責任の所在を明確にするため）

②ホームページ更新等の手順

内容	掲載手順
①協議会活動に関する情報提供	
・沿道まちづくり協議会ニュース	発行と同時に掲載
・協議会議事要旨	毎回の協議会にて前回分の掲載可否を確認
・協議会資料	毎回の協議会にて掲載可否を確認
②沿道まちづくりに関する情報提供	
・まちづくりニュース	発行と同時に掲載
・各種説明会、街区懇談会開催のお知らせ等	配布と同時に掲載（ただし、街区対象のニュースは掲載しない）

③メールによる質問・問合せ等への回答方法について

- ・まず、質問内容について協議会で議論し、「協議会で回答すべきもの」「行政から回答すべきもの」に分ける。
- ・協議会で回答すべきものは、回答内容を協議会で確認し、協議会委員からメールにて回答する。必要があれば、質問がたまってきた時点で「Q&A集」をホームページ上で公開する。
- ・道路事業に関する質問など、行政が答えるべき質問は、「質問内容を行政に伝えます」とのメールを協議会委員から質問者に送付する。
- ・行政は、電話（質問者からのメールに電話番号があれば）、都・区発行のニュース、説明会、街区懇談会等の場で回答する。

4. ホームページの設置場所（サイト）について

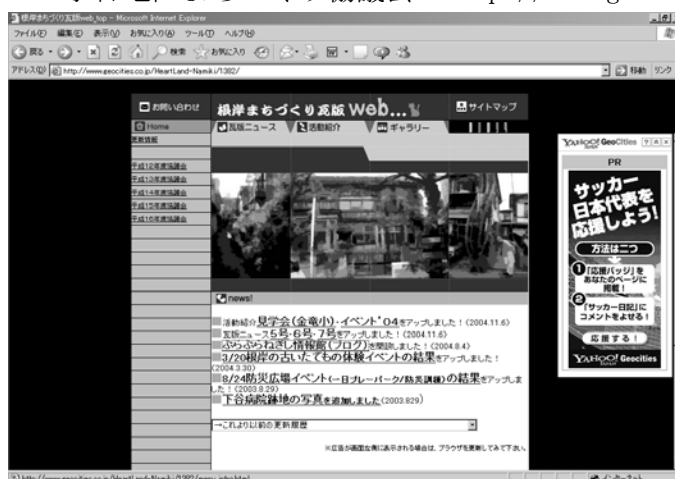
- ・「ヤフー！ジャパン」の無料ホームページサービス「ヤフー！ジオシティーズ」を利用（ただし、広告が入ります）



- ・ホームページアドレス（URL）は「http://www.geocities.jp//」
- ・上記の〇〇〇〇には、好きな名前（アルファベットまたは数字）を入れられる。
例、http://www.geocities.jp/higashiike/、http://www.geocities.jp/81kyougikai/
- ・問合せ対応用メールアドレス「〇〇〇〇@yahoo.co.jp」

【「ヤフー！ジオシティーズ」を利用したまちづくり協議会ホームページの例】

（台東区・根岸3・4・5丁目地区まちづくり協議会 http://www.geocities.jp/negishi_web/）



5. ホームページ設置の告知方法

- ・まちづくり協議会ニュースにURL（アドレス）、メールアドレスを掲載
- ・各種検索ページに登録依頼（登録されない場合もあり）

6. その他、開設・運営上の課題

- ・ホームページの内容に関する責任は、協議会および協議会委員が持つことになる。
- ・将来的には、ホームページの管理・更新作業等も、協議会委員が自立的に行う必要がある。
- ・誰にむけて情報発信をするページとするか（地区内住民か／地区外を含む広く一般か）を明確にする必要がある
- ・実際の更新作業、質問に対する回答案の作成など、ホームページ担当の協議会委員を決めておく必要がある。（当面は、運営委員が交替で担当することも考えられる）